

# 決算報告書

第 26 期

自 2018年 4月 1日

至 2019年 3月31日

古河ライフサービス株式会社

東京都千代田区神田錦町1-8-9

# 貸 借 対 照 表

2019年3月31日現在

(単位;千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>資 産 の 部</b>	<b>976,510</b>	<b>負 債 の 部</b>	<b>528,867</b>
<b>流 動 資 産</b>	<b>870,704</b>	<b>流 動 負 債</b>	<b>485,773</b>
現 金 預 金	318,818	買 掛 金	62,212
売 掛 金	475,096	未 払 金	69,727
有 価 証 券	0	未 払 住 民 税	2,909
商 品	6,585	未 払 事 業 税	5,113
貯 蔵 品	47	未 払 消 費 税	51,729
未 収 入 金	15,986	連 結 法 人 税	31,764
前 払 費 用	54,558	未 払 費 用	157,368
そ の 他 流 動 資 産	0	賞 与 引 当 金	81,629
貸 倒 引 当 金	△ 387	前 受 金	8,245
		リ ー ス 負 債 短 期	4,386
		そ の 他 流 動 負 債	10,691
<b>固 定 資 産</b>	<b>105,806</b>	<b>固 定 負 債</b>	<b>43,095</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>34,512</b>	長 期 預 り 金	2,820
建 物	16,825	退 職 給 付 引 当 金	35,967
構 築 物	5,666	役 員 退 職 慰 労 金	0
機 械 装 置	581	リ ー ス 負 債 (長 期)	4,308
車 輛 運 搬 具	986		
工 具 器 具 備 品	2,459	<b>純 資 産 の 部</b>	<b>447,643</b>
土 地	66	<b>株 主 資 本</b>	<b>446,404</b>
リ ー ス 資 産	7,929	<b>資 本 金</b>	<b>50,000</b>
		資 本 金	50,000
<b>無形固定資産</b>	<b>4,060</b>	<b>資 本 剰 余 金</b>	<b>20,000</b>
電 話 加 入 権	1,684	資 本 剰 余 金	20,000
施 設 利 用 権	1,150		
ソ フ ト ウ ェ ア	1,226	<b>利 益 剰 余 金</b>	<b>376,404</b>
無 形 リ ー ス 資 産	0	利 益 準 備 金	12,500
		そ の 他 利 益 剰 余 金	363,904
<b>投 資 等</b>	<b>67,234</b>	別 途 積 立 金	0
投 資 有 価 証 券	11,283	繰 越 利 益 剰 余 金	363,904
長 期 前 払 費 用	20		
そ の 他 投 資	12,322	<b>評 価 ・ 換 算 差 額 等</b>	<b>1,239</b>
繰 延 税 金 資 産	43,609	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	1,239
繰 延 資 産	0		
<b>合 計</b>	<b>976,510</b>	<b>合 計</b>	<b>976,510</b>

# 損 益 計 算 書

2018年4月 1日から

2019年3月31日まで

古河ライフサービス株式会社  
東京都千代田区神田錦町1-8-9  
代表取締役 加藤 昭男

(単位；千円)

科 目	金	額
売 上 高		3,543,107
売 上 原 価	2,525,560	
売 上 総 利 益		1,017,548
販売費及び一般管理費	877,153	
営 業 利 益		140,395
営 業 外 収 益		887
受 取 利 息	224	
受 取 配 当	405	
雑 収 入	258	
営 業 外 費 用		64
支 払 利 息	0	
源泉税(国税・地方税)	62	
棚卸資産処分損	0	
雑 費 用	1	
経 常 利 益		141,218
特 別 利 益		717
固定資産売却益	0	
有価証券売却益	0	
雑 利 益	717	
特 別 損 失		1,312
固定資産除却損	496	
雑 損 失	817	
税引前当期純利益		140,623
法人税、住民税及び事業税		51,253
法人税等調整額		1,867
当 期 純 利 益		87,502

(第1号議案)

## 個別注記表

### 1. 重要な会計方針に関する注記

(1) 資産の評価基準および評価方法

① 有価証券の評価基準および評価方法

その他有価証券・時価のあるもの・・・決算日の市場価格等に基づく時価法。

時価差額は全部資本直入法により処理。

② 棚卸資産の評価

原価法による最終仕入法による。

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産 定額法による。

② 無形固定資産 定額法による。ソフトウェアについては5年間の均等償却。

(3) 引当金の計上基準

① 賞与引当金 将来の支給見込み額のうち当期の負担額を計上。

② 退職給付引当金 簡便法に基づき期末時点に在籍する従業員の自己都合退職要支給額を計上。

③ 貸倒引当金 個別売掛金残高の全額を計上。

(4) リースの会計処理

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

### 2. 表示方法の変更に関する注記

#### 貸借対照表

「税効果会計に係る会計基準」の一部改正(企業会計基準第28号 2018年2月16日)に伴う、「会社法施行規則及び会社計算規則の一部を改正する省令」(法務省令第5号 2018年3月26日)を当事業年度から適用し、繰延税金資産は投資等の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示する方法に変更しました。

この結果、前事業年度において「流動資産」に区分しておりました「繰延税金資産」(前事業年度 34,411 千円)は、当事業年度においては、「固定資産」の「繰延税金資産」44,258 千円に含めて表示しております。

### 3.貸借対照表に関する注記

貸借対照表の金額は千円単位を四捨五入して表示しています。

(1) 有形固定資産の減価償却累計額	1 2 2 百万円
(2) 親会社に対する債権および債務	
親会社に対する短期金銭債権	2 1 0 百万円
親会社に対する短期金銭債務	4 7 百万円

### 4. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産及び繰延税金負債の主な原因の内訳

#### 繰延税金資産

賞与引当金	2 8 百万円
退職給付引当金	1 2 百万円
その他	4 百万円
繰延税金資産合計	4 4 百万円

#### 繰延税金負債

その他有価証券評価差額金	1 百万円
繰延税金負債合計	1 百万円

繰延税金資産の純額 4 4 百万円

繰延税金資産の総額は、貸借対照表の以下の項目に含まれています。

固定資産－繰延税金資産	4 4 百万円
-------------	---------